

上場会社名 オムロン株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 6645 URL <https://www.omron.com/jp/ja/>  
 代表者 役職名 代表取締役社長 CEO  
 氏名 山田 義仁  
 問合せ先責任者 役職名 執行役員 グローバル理財本部長 TEL (075)344-7070  
 氏名 田茂井 豊晴  
 四半期報告書提出予定日 2023年2月10日 配当支払開始予定日 -  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 :  有 ・ 無  
 四半期決算説明会開催の有無 :  有 ・ 無 (投資家向けウェブおよび電話説明会 1月30日開催)

(百万円未満四捨五入)

1. 2023年3月期第3四半期の連結業績（2022年4月1日～2022年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		税引前四半期純利益		当社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第3四半期	637,977	14.2	72,854	9.0	70,661	10.9	50,517	12.7
2022年3月期第3四半期	558,609	19.0	66,858	57.5	63,731	36.2	44,815	32.2

(注) 四半期包括利益 2023年3月期第3四半期 70,493百万円 (7.5%) 2022年3月期第3四半期 65,599百万円 (59.1%)

	1株当たり当社株主に帰属する四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり当社株主に帰属する四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第3四半期	253.94	—
2022年3月期第3四半期	222.53	—

(2) 連結財政状態

	総資産	資本合計(純資産)	株主資本	株主資本比率
	百万円	百万円	百万円	%
2023年3月期第3四半期	944,462	711,584	708,926	75.1
2022年3月期	930,629	667,971	665,227	71.5

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期	—	46.00	—	46.00	92.00
2023年3月期	—	49.00	—	—	—
2023年3月期(予想)	—	—	—	49.00	98.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有 ・  無

3. 2023年3月期の連結業績予想（2022年4月1日～2023年3月31日）

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		税引前当期純利益		当社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当社株主に帰属する当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	880,000	15.3	95,000	6.4	90,000	3.8	64,500	5.0	323.83

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有 ・  無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：有・無  
 新規 一社（社名） 除外 一社（社名）
- (2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用：有・無
- (3) 会計方針の変更
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：有・無
- ② ①以外の会計方針の変更：有・無

(4) 発行済株式数

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2023年3月期3Q	206,244,872株	2022年3月期	206,244,872株
② 期末自己株式数	2023年3月期3Q	9,088,972株	2022年3月期	7,053,647株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2023年3月期3Q	198,933,622株	2022年3月期3Q	201,390,043株

(注)2023年3月期第3四半期連結会計期間末において、役員報酬BIP信託及び株式付与ESOP信託として保有する当社株式600,208株は、期末自己株式数に含めて記載しています。また、期中平均株式数には、1株当たり当社株主に帰属する四半期純利益の算出において控除する自己株式として含めています。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- 業績予想などは、当社が現時点で入手可能な情報と、合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績はさまざまなリスクや不確定な要素などの要因により、異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料5ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（2）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。
- 当社は、米国会計基準に基づき連結損益計算書の表示形式としてシングルステップ方式（段階利益を表示しない方式）を採用していますが、他社との比較可能性を高めるため、当決算短信の「営業利益」は、「売上総利益」から「販売費及び一般管理費」、「試験研究開発費」を控除したものを表示しています。
- 当社は、2023年1月30日（月）に投資家向けウェブおよび電話説明会を開催する予定です。

事業の種類別セグメントの名称を次のとおり略して記載しています。

IAB： インダストリアルオートメーションビジネス（制御機器事業）

HCB： ヘルスケアビジネス（ヘルスケア事業）

SSB： ソーシャルシステムズ・ソリューション&サービス・ビジネス（社会システム事業）

DMB： デバイス&モジュールソリューションズビジネス（電子部品事業）

※2022年4月からの長期ビジョンの開始に伴い、2023年3月期よりEMC:エレクトロニック&メカニカルコンポーネンツビジネス（電子部品事業）の名称をDMB:デバイス&モジュールソリューションズビジネス（電子部品事業）へ変更しています。なお、決算短信においては新しいセグメント名称に統一して記載しています。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	P. 2
(1) 経営成績に関する説明 .....	P. 2
(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	P. 5
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	P. 6
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	P. 6
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	P. 8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	P. 10
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	P. 11
(継続企業の前提に関する注記) .....	P. 11
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	P. 11
(セグメント情報) .....	P. 12

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

#### ○ 全般的概況

当第3四半期連結累計期間（2022年4月～12月）における当社グループの売上高は、第1四半期（4月～6月）において、制御機器事業を中心に上海ロックダウン影響を大きく受けましたが、第2四半期以降において、生産回復に加え高水準の受注残に対応すべく供給力強化を加速した結果、前年同期比で大幅に増加しました。

売上総利益率は、部材価格高騰や第1四半期における制御機器事業の主力工場の稼働率低下などの影響を受けましたが、全社で価格適正化などの付加価値率改善に継続して取り組み、前年同期比での低下幅を第2四半期累計実績から縮小しました。また、中期経営計画（SF 1st Stage）の目標達成に向け、将来成長のための積極的な投資は継続しました。

これらの結果、営業利益は前年同期比で増加しました。なお、売上高・営業利益は、ともに第3四半期連結累計期間における過去最高となりました。

当第3四半期連結累計期間の業績結果は以下のとおりです。

	2022年3月期 第3四半期連結累計期間	2023年3月期 第3四半期連結累計期間	増減率
売上高	5,586億円	6,380億円	+14.2%
売上総利益 (売上総利益率)	2,564億円 (45.9%)	2,868億円 (45.0%)	+11.9% (△0.9P)
営業利益 (営業利益率)	669億円 (12.0%)	729億円 (11.4%)	+9.0% (△0.5P)
税引前四半期純利益	637億円	707億円	+10.9%
当社株主に帰属する 四半期純利益	448億円	505億円	+12.7%
米ドル平均レート	111.0円	135.7円	+24.7円
ユーロ平均レート	130.8円	140.3円	+9.5円
人民元平均レート	17.2円	19.8円	+2.6円

○セグメント別の状況

**IAB (制御機器事業)**

	2022年3月期 第3四半期連結累計期間	2023年3月期 第3四半期連結累計期間	増減率
外部顧客に対する 売上高	3,106億円	3,591億円	+15.6%
営業利益	579億円	645億円	+11.4%

(注) 経営管理区分の見直しにより、2023年3月期より、IABの一部の事業をDMBに移管しています。これに伴い、2022年3月期の業績についても新管理区分に組み替えて表示しています。

<売上高の状況>

製造業の設備投資動向は足元で減速リスクが高まりましたが、当社が注力する半導体製造装置・電気自動車(EV)・二次電池向けなどの需要は依然として堅調に推移しました。

このような状況の中、高水準の受注残を背景とした供給力強化の取り組みを継続実行した結果、当第3四半期連結累計期間における売上高は前年同期比で大きく増加しました。

<営業利益の状況>

第1四半期の工場稼働率低下の影響、部材価格・物流費の高騰、成長投資の継続実行の一方で、売上高の大幅な増加により、営業利益は前年同期比で大きく増加しました。

**HCB (ヘルスケア事業)**

	2022年3月期 第3四半期連結累計期間	2023年3月期 第3四半期連結累計期間	増減率
外部顧客に対する 売上高	1,011億円	1,067億円	+5.6%
営業利益	162億円	131億円	△19.3%

<売上高の状況>

世界的なインフレ影響による消費マインドの冷え込みと、中国でのゼロコロナ政策継続に伴う販売店休業や物流網停滞の影響を受け、血圧計を中心に需要は低調に推移しました。

そのような中でもグローバルにおける健康意識の高まりへのニーズを着実に捉えるとともに、為替影響もあり、売上高は前年同期比で増加しました。

<営業利益の状況>

固定費抑制や価格適正化に取り組みましたが、部材価格の高騰や将来成長への投資継続により、営業利益は前年同期比で大きく減少しました。

## SSB (社会システム事業)

	2022年3月期 第3四半期連結累計期間	2023年3月期 第3四半期連結累計期間	増減率
外部顧客に対する 売上高	552億円	639億円	+15.6%
営業利益(△損失)	△9億円	△2億円	—

### <売上高の状況>

エネルギーソリューション事業では、エネルギー価格の高騰などにより自家消費を中心に再生エネルギー関連に対する堅調な需要が継続しました。駅務システム事業では、鉄道利用者数の回復に伴い、顧客の更新投資需要が第2四半期以降は回復傾向で推移しました。

これらの結果、売上高は前年同期比で大きく増加しました。

### <営業利益(損失)の状況>

外貨建て仕入の為替影響はあるものの、売上高の増加に加え価格適正化に継続して取り組んだ結果、営業損失は前年同期比で縮小しました。

## DMB (電子部品事業)

	2022年3月期 第3四半期連結累計期間	2023年3月期 第3四半期連結累計期間	増減率
外部顧客に対する 売上高	892億円	1,050億円	+17.7%
営業利益	82億円	135億円	+64.1%

(注) 経営管理区分の見直しにより、2023年3月期より、IABの一部の事業をDMBに移管しています。これに伴い、2022年3月期の業績についても新管理区分に組み替えて表示しています。

### <売上高の状況>

民生業界向け部品は、グローバルにおいて減速の兆しが見られたものの、注力する太陽光発電や蓄電などのエネルギー関連、半導体検査装置関連向け需要は堅調に推移しました。

これらの需要に対応すべくサプライチェーンの改善などにも取り組んだ結果、売上高は前年同期比で大きく増加しました。

### <営業利益の状況>

原材料価格高騰などの影響を受けたものの、売上高の大幅な増加に加え、価格適正化や生産性向上の取り組みなどにより、営業利益は前年同期比で大きく増加しました。

## (2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社グループを取り巻く事業環境は、第4四半期においてもグローバル経済の減速リスク、特に中国市場における需要の不透明感が高まると認識しています。また、第4四半期の為替については前回予想に比べて円高傾向に推移すると見えています。

このような事業環境においても、当社グループでは制御機器事業と電子部品事業での高水準の受注残を背景とした供給力強化、全社での価格適正化などの売上総利益率向上の取り組みを進め、通期の売上高・営業利益は、ともに前回予想どおりを見込んでいます。

以上を踏まえて、当社グループの通期連結業績予想を、前回予想（2022年10月26日公表）のとおりとします。

なお、第4四半期の前提為替レートについては、1米ドル125.0円、1ユーロ135.0円、1人民元19.0円としています。（前回予想の第4四半期の前提為替レート：1米ドル140.0円、1ユーロ140.0円、1人民元20.0円）

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

### (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)		当第3四半期連結会計期間 (2022年12月31日)	
	金額	構成比	金額	構成比
(資産の部)		%		%
流動資産	482,905	51.9	467,873	49.5
現金及び現金同等物	155,484		87,564	
受取手形及び売掛金	151,820		159,340	
貸倒引当金	△798		△1,039	
棚卸資産	141,935		187,445	
売却予定資産	363		2	
その他の流動資産	34,101		34,561	
有形固定資産	122,098	13.1	123,669	13.1
投資その他の資産	325,626	35.0	352,920	37.4
オペレーティング・リース 使用権資産	39,746		37,899	
のれん	39,718		43,179	
関連会社に対する 投資及び貸付金	124,691		134,557	
投資有価証券	43,757		42,275	
施設借用保証金	7,815		8,001	
前払年金費用	14,391		15,179	
繰延税金	18,116		25,553	
その他の資産	37,392		46,277	
資産合計	930,629	100.0	944,462	100.0



(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)		当第3四半期連結会計期間 (2022年12月31日)	
	金額	構成比	金額	構成比
		%		%
( 負債 の 部 )				
流動負債	211,672	22.7	188,182	19.9
支払手形及び買掛金・未払金	86,827		97,248	
短期借入金	20,000		—	
未払費用	48,365		40,294	
未払税金	5,657		4,934	
短期オペレーティング・リース負債	11,549		11,309	
その他の流動負債	39,274		34,397	
繰延税金	2,177	0.2	2,555	0.3
退職給付引当金	8,194	0.9	3,364	0.4
長期オペレーティング・リース負債	28,567	3.1	26,548	2.8
その他の固定負債	12,048	1.3	12,229	1.3
負債の部合計	262,658	28.2	232,878	24.7
( 純資産 の 部 )				
株主資本	665,227	71.5	708,926	75.1
資本金	64,100	6.9	64,100	6.8
資本剰余金	100,652	10.8	98,159	10.4
利益準備金	24,503	2.6	24,736	2.6
その他の剰余金	517,566	55.6	558,101	59.1
その他の包括利益(△損失)累計額	13,013	1.4	32,334	3.4
為替換算調整額	33,908		48,400	
退職年金債務調整額	△19,930		△16,044	
デリバティブ純損益	△965		△22	
自己株式	△54,607	△5.8	△68,504	△7.3
非支配持分	2,744	0.3	2,658	0.2
純資産の部合計	667,971	71.8	711,584	75.3
負債及び純資産合計	930,629	100.0	944,462	100.0

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)		当第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	
	金額	百分比	金額	百分比
		%		%
売上高	558,609	100.0	637,977	100.0
売上原価	302,227	54.1	351,200	55.0
売上総利益	256,382	45.9	286,777	45.0
販売費及び一般管理費	156,467	28.0	177,568	27.9
試験研究開発費	33,057	5.9	36,355	5.7
営業利益	66,858	12.0	72,854	11.4
その他費用—純額—	3,127	0.6	2,193	0.3
税引前四半期純利益	63,731	11.4	70,661	11.1
法人税等	17,139	3.1	19,074	3.0
持分法投資損益	1,209	0.2	467	0.1
四半期純利益	45,383	8.1	51,120	8.0
非支配持分帰属損益	568	0.1	603	0.1
当社株主に帰属する 四半期純利益	44,815	8.0	50,517	7.9

(注) 前第3四半期連結累計期間の「その他費用—純額—」には、ヘルスケア事業において取得したブラジルのNS Industria de Aparelhos Medicos LTDA.に係るのれんの減損損失3,384百万円が含まれています。

(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)
	金額	金額
四 半 期 純 利 益	45,383	51,120
その他の包括利益 — 税効果考慮後 為 替 換 算 調 整 額	17,813	14,544
退 職 年 金 債 務 調 整 額	2,325	3,886
デ リ バ テ ィ ブ 純 損 益	78	943
そ の 他 の 包 括 利 益 計	20,216	19,373
四 半 期 包 括 利 益	65,599	70,493
(内訳)		
非支配持分に帰属する四半期包括利益	594	655
当社株主に帰属する四半期包括利益	65,005	69,838

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)		当第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	
I 営業活動によるキャッシュ・フロー				
1. 四半期純利益		45,383		51,120
2. 営業活動によるキャッシュ・フローと 四半期純利益の調整				
(1) 減価償却費	17,355		19,777	
(2) 受取手形及び売掛金の減少(増加)	5,447		△3,891	
(3) 棚卸資産の増加	△27,419		△43,703	
(4) 支払手形及び買掛金・未払金の増加	8,834		9,103	
(5) その他(純額)	△2,288		△12,164	
営業活動によるキャッシュ・フロー		1,929		△30,878
		47,312		20,242
II 投資活動によるキャッシュ・フロー				
1. 投資有価証券の取得		△4,271		△1,911
2. 資本的支出		△19,553		△27,983
3. 有形固定資産の売却による収入		456		1,430
4. 関連会社に対する投資の増加		△217		△9,976
5. その他(純額)		△390		△186
投資活動によるキャッシュ・フロー		△23,975		△38,626
(参考) フリーキャッシュ・フロー		23,337		△18,384
III 財務活動によるキャッシュ・フロー				
1. 短期債務の減少(純額)		—		△20,000
2. 親会社の支払配当金		△17,754		△18,912
3. 自己株式の取得		△31,422		△17,900
4. その他(純額)		△437		△4
財務活動によるキャッシュ・フロー		△49,613		△56,816
IV 換算レート変動の影響		10,762		7,280
現金及び現金同等物の増減額		△15,514		△67,920
期首現金及び現金同等物残高		250,755		155,484
四半期末現金及び現金同等物残高		235,241		87,564

(注) フリーキャッシュ・フローは、営業活動によるキャッシュ・フローに投資活動によるキャッシュ・フローを加味した金額です。

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項  
(継続企業の前提に関する注記)  
該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)  
該当事項はありません。

(セグメント情報)

[事業の種類別セグメント情報]

(単位：百万円)

		2022年3月期 第3四半期 連結累計期間	2023年3月期 第3四半期 連結累計期間	前年同期比
IAB	外部顧客に対する売上高	310,555	359,073	115.6%
	セグメント間の内部売上高	4,768	5,217	109.4%
	売上高合計	315,323	364,290	115.5%
	営業費用	257,444	299,831	116.5%
	営業利益(△損失)	57,879	64,459	111.4%
HCB	外部顧客に対する売上高	101,057	106,720	105.6%
	セグメント間の内部売上高	104	205	197.1%
	売上高合計	101,161	106,925	105.7%
	営業費用	84,951	93,847	110.5%
	営業利益(△損失)	16,210	13,078	80.7%
SSB	外部顧客に対する売上高	55,234	63,855	115.6%
	セグメント間の内部売上高	7,275	9,421	129.5%
	売上高合計	62,509	73,276	117.2%
	営業費用	63,421	73,493	115.9%
	営業利益(△損失)	△912	△217	—
DMB	外部顧客に対する売上高	89,243	105,030	117.7%
	セグメント間の内部売上高	31,845	37,642	118.2%
	売上高合計	121,088	142,672	117.8%
	営業費用	112,886	129,210	114.5%
	営業利益(△損失)	8,202	13,462	164.1%
消去調整他	外部顧客に対する売上高	2,520	3,299	130.9%
	セグメント間の内部売上高	△43,992	△52,485	—
	売上高合計	△41,472	△49,186	—
	営業費用	△26,951	△31,258	—
	営業利益(△損失)	△14,521	△17,928	—
連結	外部顧客に対する売上高	558,609	637,977	114.2%
	セグメント間の内部売上高	—	—	—
	売上高合計	558,609	637,977	114.2%
	営業費用	491,751	565,123	114.9%
	営業利益(△損失)	66,858	72,854	109.0%

(注) 経営管理区分の見直しにより、2023年3月期より、IABの一部の事業をDMBに移管しています。  
これに伴い、2022年3月期の業績についても新管理区分に組み替えて表示しています。

[所在地別売上高]

(単位：百万円)

		2022年3月期 第3四半期 連結累計期間	2023年3月期 第3四半期 連結累計期間	前年同期比
IAB	日 本	98,490	106,864	108.5%
	米 州	27,003	38,589	142.9%
	欧 州	61,003	68,601	112.5%
	中 華 圏	90,098	102,998	114.3%
	東南アジア他	33,940	41,984	123.7%
	直 接 輸 出	21	37	176.2%
	計	310,555	359,073	115.6%
HCB	日 本	21,023	20,014	95.2%
	米 州	17,871	21,400	119.7%
	欧 州	16,139	16,955	105.1%
	中 華 圏	34,322	34,220	99.7%
	東南アジア他	11,350	13,647	120.2%
	直 接 輸 出	352	484	137.5%
	計	101,057	106,720	105.6%
SSB	日 本	55,119	63,835	115.8%
	米 州	—	—	—
	欧 州	—	—	—
	中 華 圏	77	7	9.1%
	東南アジア他	—	—	—
	直 接 輸 出	38	13	34.2%
	計	55,234	63,855	115.6%
DMB	日 本	27,111	31,075	114.6%
	米 州	12,033	18,522	153.9%
	欧 州	11,485	13,649	118.8%
	中 華 圏	27,480	29,112	105.9%
	東南アジア他	11,023	12,581	114.1%
	直 接 輸 出	111	91	82.0%
	計	89,243	105,030	117.7%
消去調整他	日 本	2,520	3,299	130.9%
	米 州	—	—	—
	欧 州	—	—	—
	中 華 圏	—	—	—
	東南アジア他	—	—	—
	直 接 輸 出	0	0	—
	計	2,520	3,299	130.9%
連結	日 本	204,263	225,087	110.2%
	米 州	56,907	78,511	138.0%
	欧 州	88,627	99,205	111.9%
	中 華 圏	151,977	166,337	109.4%
	東南アジア他	56,313	68,212	121.1%
	直 接 輸 出	522	625	119.7%
	計	558,609	637,977	114.2%

(注1) 経営管理区分の見直しにより、2023年3月期より、IABの一部の事業をDMBに移管しています。

これに伴い、2022年3月期の業績についても新管理区分に組み替えて表示しています。

(注2) 日本以外の区分に属する主な国または地域など

- (1) 米州……………米国・カナダ・ブラジル
- (2) 欧州……………オランダ・英国・ドイツ・フランス・イタリア・スペイン
- (3) 中華圏……………中国・香港・台湾
- (4) 東南アジア他……………シンガポール・韓国・インド・豪州
- (5) 直接輸出……………直送輸出取引